

かりば

島牧村議会広報

第160号

平成29年

7

月



保育所運動会 -6月17日-



主な 内容	第2回村議会定例会	
	行政報告	2-3
	審議した議案	3-4
	第2回村議会臨時会	4-7
	第3回村議会臨時会	7

6・28 定例会 2 2017年

平成29年第2回村議会定例会は6月28日招集され、会期を6月29日までの2日間と決めた後、議長の諸般報告、村長の行政報告がありました。

その後、報告2件を受け、引き続き島牧村農業委員会委員の選任など議案13件、意見案1件、閉会中の継続調査、議員派遣を審議、いずれも原案のとおり可決し、会期を1日残り閉会しました。



▲行政報告する藤澤村長

1件目は、平成28年度の各会計出納閉鎖状況についてであります。お配りした報告資料を、ご覧いただきたいと存じます。一般会計については、歳入決算額25億8,504万6,882円、歳出決算額25億2,866万9,209円で、差引き5,637万7,673円の決算剰余金が生じており、このうち繰越明許費繰越額の3万6千円及び翌年度繰越額200万円を除いた5,434万1,673円を財政調整基金に編入いたしました。

平成28年度 各会計出納閉鎖状況

藤澤 克 村長	
行政報告	

(単位：円)

会 計	歳 入	歳 出	差	備 考	
一 般 会 計	2,585,046,882	2,528,669,209	56,377,673	財政調整基金編入 54,341,673 翌年度繰越額 2,000,000 繰越明許費繰越額 36,000	
特 別 会 計	国民健康保険	88,782,419	87,344,869	1,437,550	財政調整基金編入 1,437,550
	簡易水道	96,047,298	96,047,298	0	
	介護保険	27,077,727	27,077,727	0	
	後期高齢者医療	21,280,211	21,280,211	0	
	合併処理浄化槽	117,785,527	117,785,527	0	
	計	350,973,182	349,535,632	1,437,550	
合 計	2,936,020,064	2,878,204,841	57,815,223		

各会計別出納閉鎖状況

国民健康保険会計については、歳入決算額8,878万2,419円、歳出決算額8,734万4,869円で差引き143万7,550円の決算剰余金が生じており、全額国保財政調整基金に編入いたしました。簡易水道会計については、歳入・歳出とも9,604万7,298円の同額決算であり、介護保険会計についても、歳入・歳出とも2,707万7,277円の同額決算、後期高齢者医療会計についても、歳入・歳出とも2,128万211円の同額決算、合併処理浄化槽会計においても、歳入・歳出とも1億1,778万5,527円と同額での決算となっております。

山菜採り行方不明者の発生状況

今年度は、月越地区で5件、賀老地区で3件の計8件の行方不明者が発生し、内1名が死亡しております。

月越地区で発生しました5

件の状況につきまして、1件目は5月26日蘭越町在住の70歳男性1名が行方不明となり道警へりて無事救助されておりす。

2件目は5月28日「竹の子園」で余市町在住の52歳男性1名が行方不明となり、捜索隊により発見され無事救助されました。

3件目は5月29日石狩市在住の59歳女性1名が行方不明となり、道警へりて無事救助されておりす。

4件目は5月30日札幌市在住の70歳女性1名が行方不明となり、防災へりて発見されたものの、残念ながら死亡が確認されたところでございます。

5件目は6月5日「竹の子園」で小樽市在住の69歳男性が行方不明となり、道警へりて無事救助されておりす。

次に賀老地区で発生いたしました3件の状況につきまして、1件目は6月7日村内在住の76歳女性、2件目は6月11日村内在住の85歳男性が行方不明となり、何れも捜索隊により発見され、無事救助されました。

3件目は6月12日賀老地区

で瀬棚町在住の76歳男性が行方不明との通報が19時10分に消防島牧支署に入ったものの、既に日も暮れていたため、翌6月13日、6時13分より捜索を開始、5回目の捜索により

11時58分捜索隊により発見され、無事救助されておりす。

今年度の行方不明者は、ここ数年では最多の発生件数となり、その殆どが入山者の油断から発生したものである。

何れにせよ、行方不明者捜索については、警察、消防職員もより役場職員にも、かなりの負担が発生いたしますので、今後の事故防止のための啓発活動など、引き続き関係機関にも要望を続けてまいりたいと考えておりす。

平成29年度小女子漁

今年度の小女子漁は終了いたしました

が、消費税抜きの水揚げ額では、本所地区で63,000トン、4,303万4,000円、支所地区で49,500トン、2,991万3,000円、合計112,500万7,294万7,000円で

ありました。

今年度は、4月24日に初水揚げがあり、漁獲量が伸びず、昨年の半数以下にとどまりましたが、市場単価の高値が続いたことから、最終的な水揚げ額は、昨年より1,100万円を超える増で終わることができました。

他の魚種が全般に不漁であるなか、小女子漁では久々に浜に活気が戻った感じがしており、今後の豊漁につながってほしいと、念じているところでありす。

寄附採納

1件目は例年、寿都生コン株式会社様よりご寄付を頂いておりますが、本年度も去る5月15日、運動会の運営に役立てて欲しいとのことと5万円円の指定寄付がありましたことを報告いたします。

この寄付につきましては、小学校の運動会、中学校の体育大会の運営費として活用させていただきます。

なお、このたびのご寄付につきましては、一般会計補正予算に計上しておりますこと

を、申し添えさせていただきます。

また、今回の寄附で累計155万円となりますことを併せて報告いたします。

2件目は、去る5月25日、株式会社アリアス設計コンサルタント代表取締役菅野敏文氏より、創業50周年記念事業の一環とのことで、総合福祉医療センター備品として役立ててほしいと、体重体組成計3台の寄贈がありましたので、報告いたします。

体重体組成計については、総合福祉医療センターで、有効活用させていただきます。



▲中学校体育大会 — 5月28日 —

審議した案

人事案件

▼農業委員会委員の選任

任期満了に伴う農業委員会委員の選任について議会の同意を求めらるもの。

- 委員 坂下 初雄
- 委員 幸所 太士
- 委員 熊谷 信夫
- 委員 波多野信夫
- 委員 中田 正秋
- 委員 川岸 一次
- 委員 吉澤 俊輔

◎全員賛成で同意

4月18日低気圧に伴う被害状況

去る4月18日低気圧に伴う被害状況についてご報告いたします。

村で設置しております気象用システムでは、24時間雨量は114.5ミリメートル、最大瞬間風速は午前11時に



▲倒壊した永豊森林事務所 車庫 — 4月18日 —

40.2メートルを観測しておりました。

被害の内訳につきましては、暴風による一般家屋等の被害として、住宅・倉庫・車庫等の全壊・倒壊が5件、屋根トタンの剥離や飛散、およびシャッター等の損壊が7件、原歌地区で西宮神社の鳥居が強風により土台からずれ、その後の強風により倒壊

しております。

降雨による道路の冠水・土砂流失が5箇所が発生いたしました。

農業被害については、水稻等の育苗ハウスの倒壊が6棟、ハウスビニールの破損が11棟、営農施設の損傷が12棟ほどの被害が発生しました。

また、水産被害では厚瀬漁港施設で荷捌所の屋根トタンが剥離、千走漁港施設で、倉庫及び荷捌所兼事務所、作業保管庫並びに給油施設等で軒天や戸の破損、碎氷機ベルトコンベアーカバーの破損等で6箇所の被害がございました。商工関係被害では、商工会館の屋根トタンの損壊、ガラス破損のほか21店舗、車庫、倉庫、入浴施設の破損などの被害が発生しました。

このたびの低気圧に伴う強風による被害の総件数は約100件。そのうち修復費用が調査中の施設を除きまして、5月8日現在で判明しております公共施設並びに産業団体関係分の被害額は2,300万円ほどでございます。

役場では4月18日午前9時に災害対策本部を設置し、強風が治まることを確認し、同

日午後3時に災害対策本部を解散いたしました。当日は、消防団全分団・消防職員・役場職員により、村内のパトロール及び被災箇所等の緊急対応を行いました。幸いにも人的被害の発生はなく、安堵したところでございます。

昨今、このような自然災害が、全国各地で発生しております。今後、村といたしましても防災対策を講じて参りたいと思っております。ご理解を申し上げます。報告とさせていただきます。



▲屋根トタンが剥離した島牧商工会 — 4月18日 —

医師確保状況

医師の確保状況につきましては、第1回定例会において、後任医師の確保状況についてご報告申し上げましたが、関係機関等への医師招聘要請をはじめ、様々な手段を持って医師確保に努めて参りましたところ、平成22年1月から平成23年7月まで勤務経験のあります、「山本正志」先生を招聘することができ、4月23日から勤務していただいております。

山本医師につきましては、嘱託医としての採用となりますことから、診療所長の業務を担っていただき、小松医師につきましては、これまで通り勤務していただくことになっております。

今後は、医師2名体制で運営してまいります。両医師に所用が生じた場合は、北海道地域医療振興財団等からの医師派遣で、対応する場合がありますので、ご理解を賜りたいと存じます。

次に、医療連携の推進に係るその後の進展状況についてであります。寿都診療所を

運営している医療法人北海道家庭医療学センターとの間で、平成29年3月13日に「寿都・島牧地方における広域医療連携に関する協議会」を設立し、4月14日には第2回目の協議を開催し、広域医療連携協議に至る、これまでの経緯等について情報共有するなど協議の基礎作りを行っているところであり、これを報告いたします。

感染性胃腸炎の流行

4月18日から27日にかけて、小学校児童18人・保育所園児16人・職員7人の計41人が、嘔吐や下痢などの症状を訴え、感染性胃腸炎と診断されたところであり、集団感染の恐れがあることから、初期の段階で直ちに、俱知安保健所に報告したところであります。

俱知安保健所では、24日と25日の両日小学校・保育所において、現地及び発症者からのサンプル採取を行い、サンプル調査結果として、ノロウイルスが確認された旨、4月28日に発表しましたところであります。

感染者数並びに快復状況についてでございますが、感染した保育園児・職員及び児童41人中25人が医療機関を受診し、また小学校にあっては感染拡大を防止するため、学級閉鎖にするなどの予防策を講じた結果、感染拡大することもなく、全員が快復又は快方しております。

俱知安保健所によりますと、感染経路については、人から人への感染によるものであり、村で提供しております、給食等が原因とするものではないとのことでありました。

なお、村では、感染拡大の兆候を把握した25日から、うしお通信により予防対策として、手洗いの励行や調理器具の消毒などの注意喚起の放送を行い対応したところ、幸いにも、重篤な症状に至る者がいない状況で、終息することが出来ましたが、これからも手洗いの励行や調理器具の消毒等の予防対策、感染者等の早期発見・感染拡大の防止に努めてまいりますことを、申し添え報告とさせていただきます。

指定寄附

1件目は、去る3月6日、東京都品川区の株式会社リサービス様より、同社所有の土地、字美川326番49、1筆165平方メートルの寄付採納願があり、3月28日付で所有権移転登記が終了しましたので、ご報告いたします。

2件目は、去る3月31日、島牧漁業協同組合様から、水産振興に役立ててほしいと200万円の指定寄附がありました。

年度末のため、寄附者の趣旨に添った事務処理が出来なかつたため、寄付金を翌年度に繰越し、平成29年度において基金設置条例を制定のうえ、仮称ではありますが、水産振興基金を創設し積み立ててまいります。

以上で、行政報告を終わらせていただきますが、先ほどのご報告いたしました、土地採納の会社の名前をリサービス様が正しかったことを、お詫び方訂正申し上げます。以上で、行政報告を終わらせて

審議した案

条例改正

▼島牧村国民健康保険税条例の一部改正

地方税法等の一部改正により本条例の一部を改正。
◎全員賛成で原案可決

補正予算

▼29年度一般会計補正予算(第1号)

歳入・歳出ともに1401万6千円を追加し、予算総額を31億8201万6千円とする。

歳入
・ 財政調整基金繰入金 1401万6千円追加
歳出の主なもの
・ 庁舎等修繕料 260万円追加

・ 営農施設等暴風被害布復旧費補助金 260万1千円追加

・ 千走漁港漁船巻揚機補修工事請負費 171万3千円追加

◎全員賛成で原案可決
184万7千円追加

▼29年度合併処理浄化槽事業特別会計補正予算(第1号)
歳入・歳出ともに30万円を追加し、予算総額を1億2900万円とする。

歳入
・ 一般会計繰入金 300万円追加
歳出
・ 単独浄化槽撤去工事請負費 300万円追加
◎全員賛成で原案可決

専決処分

▼専決処分の承認(28年度一般会計補正予算(第6号))
歳入・歳出ともに3396万4千円を減額し、予算総額を25億9441万9千円とするもの。

歳入の主なもの
・ 村民税 269万7千円追加

・ 固定資産税 244万5千円追加
・ 村たばこ税 79万3千円減額

・ 自動車取得税交付金 171万3千円追加

・特別交付税

715万2千円追加

・重度心身障害者医療費道補助金
106万2千円減額

・ふるさと創生基金繰入金
100万円減額

・障害者自立支援給付費国庫負担金
210万3千円追加

・高額療養費保険者負担分
277万7千円減額

・公有物件建物災害共済金
402万8千円追加

歳出の主なもの

・廃屋解体撤去補助金
181万4千円減額

・民間バス借上助成金
119万4千円減額

・重度心身障害者医療給付
606万3千円減額

・電気料金緊急支援助成金
131万7千円減額

・村道等除排雪業務委託料
655万5千円減額

・寿都高校通学費助成金
114万5千円減額

・起債償還金等利子
422万7千円減額

◎全員賛成で承認

▼専決処分の承認（28年度簡

易水道事業特別会計補正予算（第3号）

歳入・歳出ともに74万8千円を減額し、予算総額を967万1千円とするもの。

歳入の主なもの
・一般会計繰入金
75万4千円減額

歳出

・維持管理費
74万8千円減額

◎全員賛成で承認

▼専決処分の承認（28年度合併処理浄化槽事業特別会計補正予算（第3号））

歳入・歳出ともに87万8千円を減額し、予算総額を1億1881万6千円とするもの。

歳入

・一般会計繰入金
87万8千円減額

歳出

・維持管理費
35万円減額

・単独浄化槽撤去工事請負費
52万8千円減額

◎全員賛成で承認



臨時会



平成29年第3回村議会臨時会は、5月29日招集され、「島牧村被災農業用施設等復旧支援条例の制定」の議案1件を審議、原案どおり可決し、同日閉会しました。



▲倒壊したビニールハウス 千走地区 - 4月18日 -



条例制定

▼島牧村被災農業用施設等復旧支援条例の制定

天災によって被害を受けた農業者及び農業者等の組織する団体に対し、農業用施設等の復旧に要する費用を支援すること、営農の早期再開と経営の維持及び安定を図るため条例を制定する。

◎全員賛成で原案可決

意見書を提出

本村議会では、次の意見書を可決し、地方自治法の規定に基づき、関係機関へ提出しました。（要点のみを掲載しました。）

一、市町村が継続的に森林の整備など着実に進められるよう、「森林環境税（仮称）」を早期に創設すること。税制度の創設に当たっては、都道府県の積極的なかわりのもと、森林整備はもとより、木材の利用を含め、幅広く活用できる仕組みとすること。
二、森林の多面的機能を持続的に発揮し、林業・木材産業の振興と山村における雇用の安定化を図るため、森林整備事業及び治山事業の財源を十分かつ安定的に確保すること。
三、森林整備から木材の加工・流通、利用までの一体的な取り組みに対する支援措置を充実・強化すること。

[4月]

- 3日 保育所入所式（長尾議長）
- 6日 小学校入学式（長尾議長ほか）
- 12日 為公会（東京都 長尾議長）
- 14日 広域医療協議会（札幌市 長尾議長）
- 17日 後志町村等監査委員協議会定期総会（札幌市 瀬戸川議員）
- 24日 例月出納検査
- 26日 島牧村交通安全推進委員会総会（長尾議長）

[5月]

- 9日 後志総合開発期成会定期総会（倶知安町 長尾議長）
- 11日 南部後志町村議会正副議長会総会（黒松内町 長尾議長、後藤副議長）
- 12日 第2回村議会臨時会、全員協議会、議会議員会総会
- 16日 例月出納検査
- 24日 後志総合開発期成会后志要望運動（小樽市ほか 長尾議長）
北海道新幹線建設促進後志・小樽期成会総会（小樽市 長尾議長）
北海道横断自動車道黒松内・小樽間建設促進期成会総会（小樽市 長尾議長）
- 25日 信金・島牧防災要望（余市町ほか 長尾議長）
- 26日 後志総合開発期成会道内要望運動（札幌市 長尾議長）
- 29日 第3回村議会臨時会、全員協議会

[6月]

- 1日 後志総合開発期成会中央要望運動（東京都 長尾議長）
- 5日 小学校運動会（佐藤議員）
- 13日 後志町村議会議長会臨時総会（札幌市 長尾議長）
北海道町村議会議長会定期総会（札幌市 長尾議長）
- 15日 例月出納検査
- 17日 保育所運動会（長尾議長）
- 19日 議会運営委員会
- 24日 村田のりとし南後志地区観桜会（黒松内町 長尾議長ほか）
- 28日 第2回村議会定例会、全員協議会



■議会広報「かりば160号」をお届けします。
本号では、第2回定例会の審議内容を中心に編集しました。
ぜひご覧になって、村の方針や議会活動にご理解を深めていただきたいと思います。

村議会議員選挙日程

今年は村議会議員選挙の年で、9月29日で任期満了となるため、次の日程で選挙が実施されます。（議員定数は8人）

- 選挙期日告示（立候補届出日） 9月19日（火）
- 選挙期日（投票日） 9月24日（日）

